

YWX のコールサインで一人移動運用をしてきました。(2012 年 8 月 4 日)

JF3YWX メンバーの皆様、こんにちは。

毎日暑い日が続きますが、如何お過ごしでしょうか？ JH3OQP/西田です。

会社の夏休みを利用し、YWX のコールサインで一人移動運用をしてきましたので、ご報告します。

(もちろん会長様には事前に承認を得て運用しました)

時は 2012 年 8 月 4 日 (土)、京都府綴喜郡井手町にある万灯呂山展望台 (以前に YWX で移動運用実績有り) に向け、朝 7 : 30 自宅を出発しました。

万灯呂山展望台手前のゲートに 8 : 40 頃到着するもゲートの開門を待ち、展望台には 9 時前に到着しました。

車を駐車場に止めるやいなや、アブが車に向かって突進して来ます。

見ると回りにも数匹飛んでいます。しかも車の窓ガラスやサンバイザーにも止まっています。

10 分程様子を伺いましたが、一向に止む様子がありません。

先住人にあまり歓迎されていない様子です。

と、言うことで万灯呂山展望台での運用は断念することにしました。

次に天ヶ瀬ダムに向いましたが、適当な運用場所が無く、事前連絡無しでダメ元で南丹市に有る道の駅「京都新光悦村」に行くことにし、現地に到着したのは 12 : 30 頃となりました。

許可願いは口頭だけでしたが、管理事務所は快く了承して頂きました。

場所は駐車場の奥と指定され、早速設営に掛かりました。

今回の設備は無線機は K1 で 2W 出力、アンテナは VCH アンテナで、いつもの組み合わせです。

ただ、アンテナの設置場所がいつもは地上から立ち上げますが、今回は車のルーフから立ち上げました。

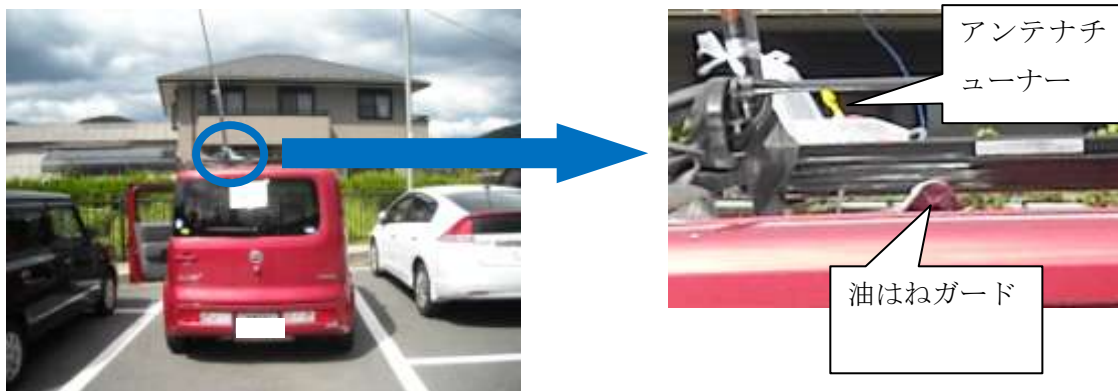


設営風景 (赤い車)、リヤドアガラスの張紙は「アマチュア無線実験中」！！



車内風景

よって、アースはいつもは電線を地面に這わしているのですが、今回は車のルーフに台所用アルミ製の油はねガードを敷き車のボディをアースとしました。



すると、SWR は 1.1、インピーダンスは 43Ω に一発で整合しました。

早速 13 時より運用を開始しました。

バンド・モードは 10MHz CW です。

各局の信号が強力に聞こえます。

このアンテナシステムは当たりかなと気を良くし、CQ を出しました。

早速秋田県からコールが有り、599-599 でレポートを交換し、その後も 599BK で快調に飛ばしていましたが、30 分程経った頃有る問題に気付きました。

近県の応答が有りません。CQ を連発するもだんだん応答が途絶えてきました。

バンド内をワッチするも、6・7・8 エリヤは強力に聞こえますが、近県はサッパリ聞こえません。

今日はこうゆうコンディションなのか、それとも VCH アンテナはもともと低打ち上げ角なのですが、車のルーフへの設置及び油はねガードのアースのためさらに低打ち上げ角になったのか・・・。

J-クラスタに UP されるも、終わってみれば交信局数は 15 局と満足できるものではありませんでした。

バンド：10MHz モード：CW 無線機：K1 出力：2W アンテナ：VCH	エリア	交信局数	エリア	交信局数
	1	5	7	3
	2	0	8	2
	3	0	9	0
	4	2	0	0
	5	0	韓国	1
	6	2	合計	15

真夏の暑い中でしたが、幸い風が有り熱中症に対しては問題有りませんでした。
今回の移動運用は殆どの時間を車の運転に費やしてしまい、また成果も良くなかったので
疲れしました。

次回は冬頃にこの VCH アンテナで再度試行錯誤をしてみたいと思います。

長文、お付き合いありがとうございました。

JH3OQP/西田